





製品の性能・品質・安全性を確保するために、ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。  
また、この取扱説明書は大切に保管してください。<この「取扱説明書」は必ずお施主様へお渡しください。>

### 安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●表示内容と記号の意味は、次のようになっています。

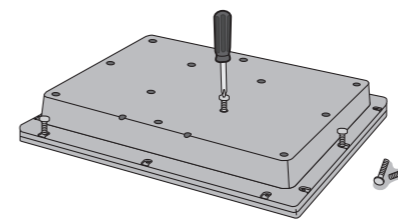
	<b>警告</b>	この表示を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う恐れがあります。
	<b>注意</b>	この表示を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生の恐れがあります。
		この記号は、禁止の行為を示しています。
		この記号は、必ず実行していただく「指示」内容を示しています。

### 警告

絶対に分解・修理・改造をしないでください。転落などの事故の原因となります。修理は施工店へご相談ください。

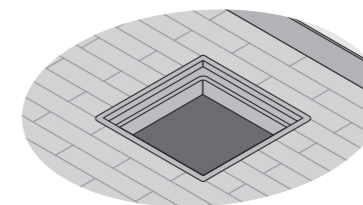


分解禁止



お子様だけの使用はおやめください。誤って転落する恐れがあります。2階でのご使用の場合は特にご注意ください。

使用後はふたを開けたままにしないでください。転落や落下の原因となります。



断熱蓋に手をついたり乗ったりしないでください。断熱蓋の脱落や破損による転落の恐れがあります。



## ⚠️ 注意

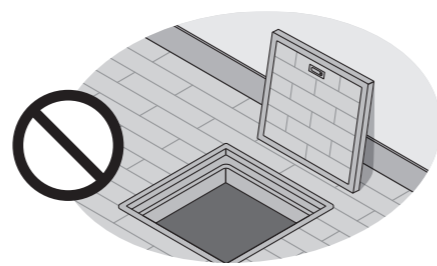
外枠や蓋の縁に掃除機などで強い衝撃を加えないでください。樹脂が破損してケガをするおそれがあります。



外枠や蓋の縁に固い物や重量物を落とさないようにしてください。樹脂が破損してケガをするおそれがあります。



蓋を立てかけたり、裏返して置かないでください。倒れてケガをしたり、床面を傷付けたり、取手が破損する恐れがあります。



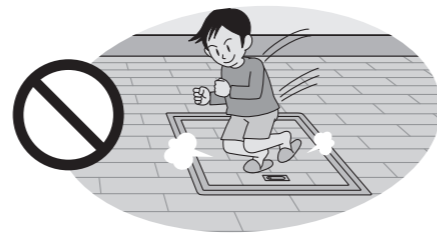
置いた蓋の上に乗らないでください。蓋が突然動いてケガをする恐れがあります。また、床面を傷つける恐れがあります。



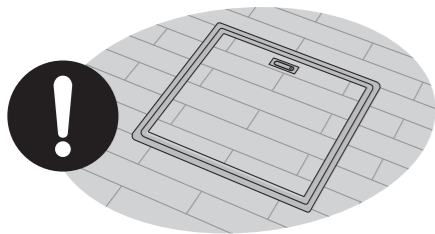
蓋を片手で支えて使用しないでください。倒れた場合、指などを挟み込み、ケガをする恐れがあります。



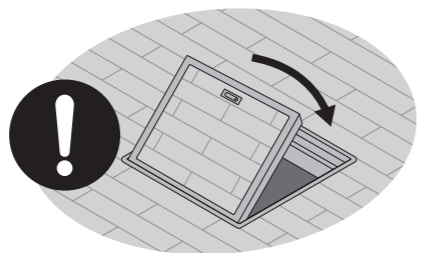
蓋の上で飛び跳ねたり、不必要な衝撃(打撃)を与えないでください。床面を傷付けたり、枠を破損させる恐れがあります。



ご使用後の蓋は、確実に閉めてください。蓋につまづいたり、開口部に転落してケガをする恐れがあります。



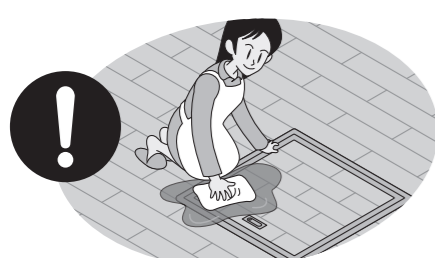
蓋はゆっくり閉めてください。ななめに傾けながら閉めるとしっかり閉まりません。



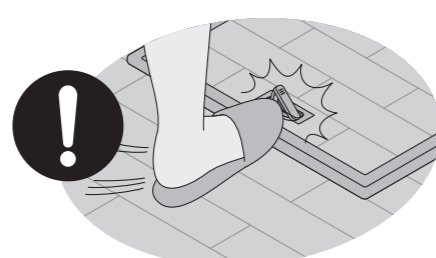
蓋を閉める時は、指を挟まないように注意してください。ケガをする恐れがあります。



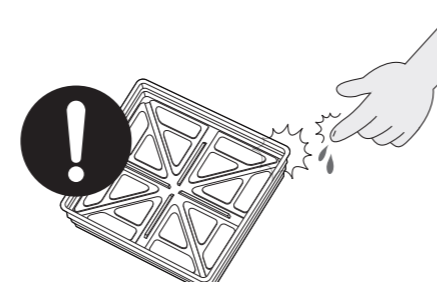
床面へ水をこぼした時は、すぐに拭き取ってください。合板・大引など、木部の腐れの原因となります。



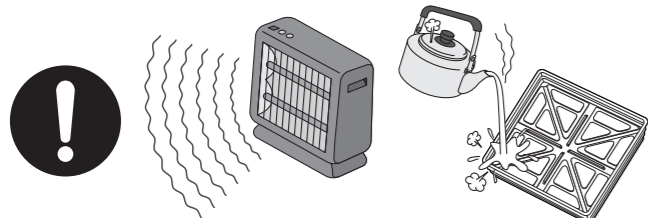
開け閉めの時以外、取手は必ずもとの状態に戻してください。つまづいてケガをする恐れがあります。



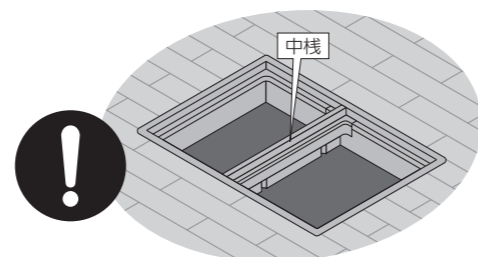
内蓋は十分注意して取り扱ってください。蓋の端で手などを切る恐れがあります。



- 蓋を開けたまま熱源(ストーブやドライヤーなど)のそばで使用しないでください。変形・破損の原因となります。
- 内蓋には熱湯をかけたり、熱源を近づけたりしないでください。変形の恐れがございます。

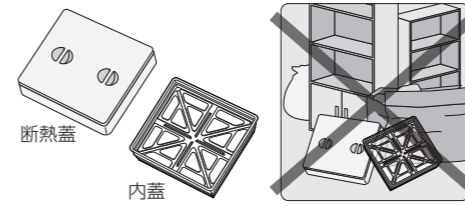


900型の場合、中棧を必ず取り付けてご使用ください。外したままにすると、蓋が変形する恐れがあります。

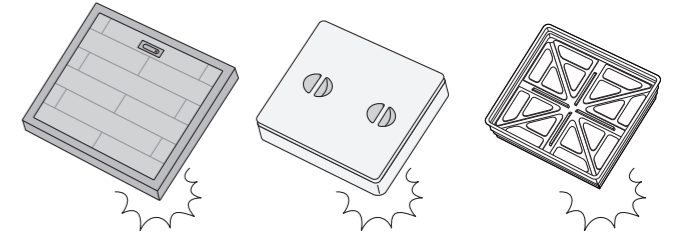


## 使用上のご注意

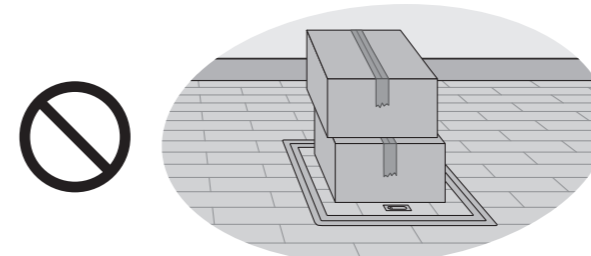
UA1タイプでは、収納庫を使用していない場合、蓋を開けると下に内蓋がついています。BC2、BL3タイプでは、蓋を開けると断熱蓋がついています。内蓋、断熱蓋は絶対に捨てないでください。



蓋を落としたり、角をぶつけたりしないでください。割れたり、変形する恐れがあります。



蓋の上に物を置いた状態にしないでください。乗せたままにすると変形する恐れがあります。



漂白剤などの酸性の液体や油がかかった場合は、すぐに拭き取ってください。変色・変形の原因となります。

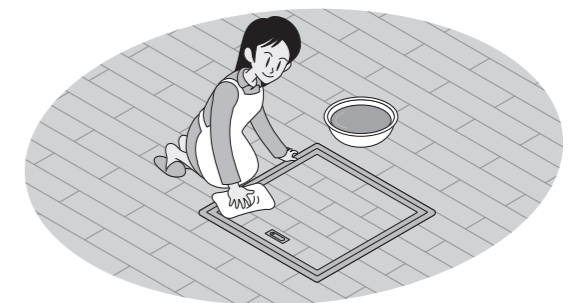


樹脂製ですので、シンナー・ベンジンなどで拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色や変形する恐れがあります。



## お手入れの方法

表面の汚れは、柔らかい布やスポンジを水で湿らせ、中性洗剤をつけて拭いてください。その後、固くしぼった布で水拭きし、最後に乾いた布で水分を残さないように拭き取ってください。



## 破損などによる部品の交換

本製品を取り付けられた住宅会社様、施工店様に修理および部品の交換を依頼してください。